

第18回 腎不全の医療ネットワークを考える会

初秋の候となりましたが、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

地域の末期腎不全医療を真に充実させるためには、大学病院と地域の医療施設がネットワークを構築することが必須であるとの考えに基づいて、「腎不全の医療ネットワークを考える会」を開催しております。

さて、今回は「オンコネフロジー」をテーマに皆さまと意見交換をしたいと考えました。

このワークショップが日々の透析医療を行って行く上での一助になれば幸いです。

医師、看護師、臨床工学技士、薬剤師、管理栄養士、ソーシャルワーカーおよび事務など腎不全医療に関わる幅広い医療スタッフの皆様と活発に意見交換することにより、会の充実を図り地域医療の発展に資したいと考えています。

ご多忙中とは存じますが皆様のご出席のほど、よろしくお願い致します。

(柴垣 有吾 拝)

日時 : 平成29年11月14日 (火) 19:00 ~ 20:45
会場 : ホテルモリノ新百合丘 7F 「桜」
住所 : 川崎市麻生区上麻生1-1-1 TEL:044-953-5111

開会の辞 聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 柴垣 有吾 先生

【オンコネフロジー】

特別講演① (19:00 ~ 19:20)

座長 聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 小板橋 賢一郎 先生

『 担がん透析患者のケアに関する話題 』

聖路加国際病院 看護部 黒柳 貴子 先生

特別講演② (19:20 ~ 20:00)

座長 聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 柴垣 有吾 先生

『 ネフロジーとオンコロジーの最適な統合を目指して 』

聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学 教授 中島 貴子 先生

ワークショップ (20:00 ~ 20:45 ディスカッション30分・発表15分)

進行 聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 櫻田 勉 先生

ワークショップテーマ 『 各施設の担がん患者のケアについて 』

閉会の辞 聖マリアンナ医科大学病院 腎臓病センター 齋藤 由美子 看護師長

**お名前 と ご職種 (医師、看護師、臨床工学技士、薬剤師、管理栄養士、ソーシャルワーカー、事務) を
事前に中外製薬MRにお知らせ頂くか、同封の用紙にご記入の上、FAXにてご返送下さい**

当日会終了後にささやかな情報交換会をご用意させていただいております
お車でお越しの先生は、情報交換会での飲酒をご遠慮下さいます様お願い申し上げます

主催：中外製薬株式会社

会場のご案内



神奈川県川崎市麻生区上麻生1-1-1
TEL : 044-953-5111